

その他の商業－その他における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	9～10	住宅の屋根の雪おろし中に屋根から梯子で下りる際、誤って梯子から落ちて腰が梯子に当たった。	34～29	10
1	10～11	車庫で回送車のエンジンマニーホールドを交換作業の為、セルフジャッキでボディを2m50cm位上げてエンジンを止めるため運手席に乗り、下りる時に足を滑らせ飛び降りた際、右足のふくらはぎの筋を切っしまい、肉離れを起こした。	67	1～9
1	9～10	管理物件7階、冷凍庫内にて照明の電球交換時、照明近くの棚にのぼり作業を行った。棚にのぼる際、脚立を使用した。電球交換後脚立へ移ろうとした時、後方の脚立位置を確認せず、足をかけてしまったため、脚立まで足が届かず落下し、腰を打撲し、大腿部を骨折した。	69	—
1	16～17	除雪機格納庫でトラクターショベル後方上部のミラー交換後、降りる時に足を滑らせ約1.5mの地上に落下した。	43	1～9
1	7～8	出社時に地下リネン室に向かう際、自身のかばんで両手がふさがっている状態で階段を下ろうとしたところ、バランスを崩し5～6段落下し、腰部分を強打した。	65	—
1	11～12	勤務先マンションにて、玄関エントランスの窓を外側から清掃していたところ、後方の足元にあった階段近くの段差につまずき、階段下へ落下した（3段ほどの階段）。その際に体の左側面を強打し、左手は体に挟まり負傷した。	43	300～499
1	16～17	商品倉庫内で、2段積されたネステナーの2段目にある商品（アングル棚）の部材を確認する為、ハシゴをかけて部材確認をし、ハシゴを下りる際にバランスを崩して地面に転倒し、左手・肘を負傷した。	60	10～29

1	16~ 17	2階で蛍光灯を取り替えようとして脚立に乗っていた際、脚立の三段目あたりでバランスを崩し、左足首と腰を打った。	70	—
2	8~9	朝からみかんの撰果作業を開始し、しばらくしてダンボールを取りに2階の物置にアルミ製の梯子を掛けて登っていた時に梯子が滑り、2mの高さの位置から床に落下した。床がコンクリートの土間で右手をついて、右手首を骨折し救急車で病院へ搬送された。	62	1~ 9
3	13~14	当社敷地内で2階建てハウスの出庫準備で梯子に登り窓を拭いていたところ、梯子が横滑りし、2階の窓下付近から転落した。	58	1~ 9
3	11~12	配達作業中、弁当配達を終え、下り階段で足を踏み外し転倒し、右足を負傷した。	52	30 ~ 49
3	15~16	アパートの入居前のルームチェックを終えて、玄関の鍵をかけて階段を下りようとした時に足を踏み外し、3段下の踊り場まで落ちた。	34	1~ 9
3	16~17	業務終了後、タイムカードを押して階段（2階から1階へ）を降りる時、踏みはずして下の踊り場まで落ち、左足の甲を骨折し、左腕を打撲した。	42	100 ~ 299
4	10~ 11	ハウス設置作業中、大型トラックの荷台から足を踏み外し、地面に落下した。その際に右腰と右手首を打ち、右第1、2、3腰椎横突起骨折および右手関節月状骨骨折を負った。	33	1~ 9
4	14~ 15	ゴルフ場駐車場にて、トラックの荷台上で、テント用資材の荷締め作業をしていた。荷締め機のフックが外れたはずみで地面に墜落し、背中を強打し、背骨の一部を骨折した。	52	1~ 9
4	14~ 15	水道メーターの検針の際、折りたたみ式パイプ椅子の座面の上でバランスを崩した。左手で枝葉を掴んだが身体を支えきれず後方左側に転倒し、頭と身体を左手でかばい手の平を地面に強打した。	63	300 ~ 499
4	12~ 13	訪問先2Fで作業中、2Fの作業会場から1Fのトイレに行く際に階段の金属製の滑り止めにぶつかり、そのまま5~6段下へ落下した。	54	100 ~

				299
5	8~9	洗浄工場にてクライミングクレーンを洗浄作業するために本機上で準備をしていた。その際、足を滑らせ隙間に足を挟まれ、体後方へ倒されて右足太腿を骨折した。本機の洗浄は数年ぶりで苔が生えており、足元の環境が悪かったのが大きな要因と思われる。	49	10 ~ 29
5	11~ 12	倉庫の屋根に上り枯葉を掃き下す作業を行った後、屋根から地上に降りる際に、外灯の支柱に立て掛けた脚立に、足をかけて乗り移ろうとしたところ、バランスを崩し脚立ごと前方のコンクリート舗装面に転倒した。隙間が狭いため、脚立を開いて設置できなかった。通常、屋根に上る際は他の者が脚立を支えるが、降りる前に声を掛けたが聞こえず、また他の共同作業者は作業中であったため1人で降りたときに転倒した。	76	500 ~ 999
5	14~ 15	営業活動でお客様を訪問した後、外の階段（3段程度）を降りようとした時に誤って左足をひねり、転倒して負傷した。	56	10 ~ 29
5	16~ 17	建物の外階段で、上部に干している洗濯物を取り込んで、階段を下りる時に足が滑って落ち、右足をひねって負傷した。	55	30 ~ 49
6	14~ 15	ビルの壁に張り紙をする際、脚立に上ったところバランスを崩して転倒し、地面に体を叩きつけた。	30	1~ 9
6	17~ 18	重機置き場において、油圧ショベルのアームシリンダー取付作業中に、ブームの上からバランスを崩し転落し、両足踵を骨折した。	48	10 ~ 29
7	16~17	2Fフロアにて、年賀印刷を行うための会場を2名で設営中、OAテーブルの上に重ねて積んでいたテーブルを、隣のOAテーブルに移動する作業を行っていた。OAテーブル周りに十分な作業スペースが無かったため、OAテーブルの上に乗って作業をしていたところ、移動先のOAテーブルとの隙間を跨ごうとして足を踏み外し、片足が床に着いてバランスを崩して移動先のOAテーブルに左肩を打った。	62	100 ~ 299

7	9~10	クレーン設置準備時、補助ジープのセット時に、テンションロットがハズレなく、引いたとたん、一緒にジープの上から、約3m下のアスファルトに転落した。事故発生前、準備中に4tトラックがクレーンの先端部分にドンとぶつかって来た。	73	1~ 9
7	9~10	高さ約10尺（約3メートル）の脚立をはしご状にして、踏ざん（地上から約2.5メートル）に乗って植木を剪定中、伸縮部分の留め具が外れてバランスを崩して後方に転落し、身体を守ろうとして地に左手をついた際、左手首を骨折した。	28	10 ~ 29
7	20~ 21	勤務先マンションの地下ピット下水升（開口部45cm角、深さ150cm位）に頭から落下して死亡していた。現場の状況から、蚊の発生を防ぐため殺虫剤を下水升に使用中に落下した可能性があるが、現時点で死因は判明していない（警察からの報告）。	75	300 ~ 499
7	10~ 11	大ホールロビーにて、前日の葬儀の撤去作業で、脚立を使用してホール入口上部の飾り付けを取り外していたときに、脚立の上でバランスを崩して転落し、床面で左肩を強打し、鎖骨を骨折した。	38	30 ~ 49
7	8~9	被災者は、解体部材の下ろし作業のため作業前の準備中、13tラフタークレーン後方のエンジン部分の上にワイヤーモッコを括り付けていたゴムを外そうと、左足をアウトリガー（高さ50cm程度）の上に乗せ、両手を伸ばしゴムを引っ張っていた。このとき、ゴムが切れたため、その反動で後ろに転倒し、背中を地面に強く打ちつけて被災した。	62	10 ~ 29
7	16~ 17	自動車整備工場のお客様より、工場と倉庫の間の屋上に取付けてある看板を新調したいとの相談があり、打合せのあと、屋上に上って採寸や写真を撮り、下に降りようと移動していたとき、スレート製の屋根が割れ、高さ約3mの屋上から落下した。意識はあるものの左腕の感覚がなく救急搬送され、検査の結果、左肘の骨折と診断された。	39	10 ~ 29
7	15~ 16	車庫において、120tクローラクレーンのオイル交換中、クレーンのステップに降りようと足を下ろしたとき、右足を滑らせて背中より1m下に落下し、背中を強打した。	70	50 ~ 99
	10~	当社営業所内において、建機の回送作業を終えたところ、大型回送車の運転手より声をかけられたため、被災者は回送車の助手席側よりステップ上段に足をかけて登		1~

9	11	り、助手席窓越しに対話していた。運転手との話が終わり降りる際、足を滑らせ着地に失敗し、右足に全体重の負荷がかかり負傷した。	47	9
9	15～ 16	営業所ヤード内にて、大型ダンプの作動確認のため、運転席に乗り込んだ。作動確認が完了したので、運転席から下り、一つ目のステップに足をかけて、二つ目のステップに足をかけようとしたところ、踏み外し、地面に後ろ向きから落下し、後頭部負傷した。（高さ150cm位）その後、自力で事務所に行き、止血し救急車を呼んでもらった。その約3週間後、頭痛が続いたので病院へ行ったところ、手術が必要となり、入院することとなった。	47	1～ 9
9	9～ 10	客先で打ち合わせに移動する際、ロビーより外に出すときに滑りやすい床の部分で足を滑らせて、左足を骨折した。当日は雨が降っていた為、靴が滑りやすい状態であったことと、PC等の入ったバックを持っていたので、バランスをくずしやすい状況になっていた。	54	300 ～ 499
9	10～ 11	倉庫の2階に於いて、物品を降ろす為に一本梯子を浅く斜めにかけて登った時、一本梯子が滑ってしまい（滑り止めのゴムは付いていた）約2mの高さからコンクリートの床に落ち、右肋骨、胸部、腹部を強打し負傷する。	45	10 ～ 29
9	10～ 11	2階事務所で作業指示を受け、1階の倉庫へ行く際、うっかり足を踏み外し階段より落下した。	17	10 ～ 29
9	18～ 19	ショベル上部にてエンジン始動不能点検ショベル上部で立ち上がり、方向転換した際足を滑らせ落下、辺りが暗く着地点が見えずにショベル下部アームに足が挟まった。	24	10 ～ 29
9	12～ 13	営業所内の洗車場にて、スチールラックの棚（高さ2m位）の一番上に、物を載せるため台（70cm位）に乗り、作業をしていたところ、バランスを崩し、台から転落した、その際に右側からコンクリート地面に落下し、右手を負傷した。	43	1～ 9
10	16～	被災者は自社倉庫で、祭りへ貸し出す屏風を取りに、梯子で収納場所へ上った。収納箇所は床から3m程度の高さの中2階で、フォークリフトで品物を出し入れするため、手摺は前面ではなく、端にある。作業後、安全を考え、梯子を手摺のある	69	—

	17	端の方に動かすために、梯子の上部を掴もうと屈んだところ、梯子の長さが収納箇所の高さと同程度だったため、前方向にバランスを崩して転落し、後頭部、背中、肩を強打した。		
10	10～ 11	出荷作業中、トラックの荷台から降りる際、下側に傾いていた荷台手摺りに左足を掛け滑って落下してしまった。落下した場所に枕木があり枕木からさらに滑ってしまった為、左足首を内側に捻ってしまった。	56	1～ 9
10	9～ 10	トラックからタンス等を搬出作業中、後ろ向き状態で90cm弱のトラックの荷台から転落した。転落したところにタンスがあったため、タンスの角で背中側の肋骨を強く打ち4本骨折した。外傷性血気胸・肋骨骨折と診断された。	76	1～ 9
10	14～ 15	常設の10×10mのテントの天幕のロープを締め直し中に、手元がくるい6尺の脚立の上から体勢を崩して落下し、右足踵を骨折した。	48	1～ 9
11	18～ 19	厨房内で他の従業員がグリストラップの清掃をしている時に、壁にあったホワイトボードを清掃しようとした時にグリストラップに落ちてしまった。左脛の真ん中と左手中指に打撲を負った。	69	1～ 9
11	17～ 18	事業所の倉庫内にて、同僚と2人で得意先へ搬入するレンタル品の冷蔵庫を2トントラックに積み込む作業中、トラックの荷台に上がり、冷蔵庫を両手で持って後ろ向きで移動していたところ、荷台のサイドパネルに躓いて転落し右鎖骨を負傷する。	65	1～ 9
11	17～ 18	勤務している高校で校舎の外扉3ヶ所の施錠確認の為、外階段を3階から2階へ下りていたところ、階段を2段ほど踏み外し、2階踊場へ転倒した。痛みはあったものの業務は最後まで行い、翌日病院へ行ったところ、右足小指付根付近を骨折していた。階段を踏み外した原因は、持っていた懐中電灯をたまたま点灯せずに階段を下り、足元が疎かになっていたとのことである。	68	100～ 299
11	18～ 19	昇降台を使用し4tダンプに積込作業を行っていた際、積込作業が終了した為、昇降台を下げようと下方にあるスイッチを操作しようとした。スイッチ操作の為、降りようと昇降台横に設置されている動力箱（モーターなどを収納している）に足を掛けたところ、動力箱が濡れていた為足を滑らせ、動力箱の角で腰を強打した。	49	1～ 9

12	15~16	選別工場にて、トラックの後部荷台よりリネン類を降ろす作業が終わり、荷台（約80cm）から降りる際、ステップ台（約40cm）に左足をかけようとして滑って落ち、地面（セメント）に左胸を打ちつけた。	50	100 ～ 299
12	10~11	事務所内において、大掃除のためエアコンの埃を取ろうとして、椅子から机の上に足を掛けたところ、同椅子のキャスターが動いたため体のバランスを崩し、転倒した際、床で臀部および腰部を強打し負傷した。	50	30 ～ 49
12	17~18	店舗入口に正月用のしめ縄を取り付ける際に、脚立代わりに使用していた椅子から転倒し、左内股を裂傷した。	29	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html